

北海道地区自然災害科学資料センター活動報告メモ

(1) 予算の執行

配当額 2,561,000 円 [付属施設経費] を通常活動経費および本センター報告出版等にあてる。

(2) 一般活動 [地区幹事会・センター運営委員会 (合同), 研究懇談会など]

第1回:平成3年8月2日

資料センター運営委員会:

- 1) 平成2年度活動報告
- 2) 平成2年度会計報告
- 3) 平成3年度予算および事業計画の審議
- 4) センター報告 Vol.6 の発刊

第2回:平成3年12月9日

資料センター運営委員会:

- 1) 平成3年度第2回研究連絡会議(長野)報告
- 2) 災害データベースの構築について
- 3) センター報告 Vol.7 の原稿募集

(3) 研究教育活動

- 1) 自然災害資料データベースの構築:平成3年度文部省研究成果公開促進費の下で,全国6地区で自然災害資料データベースの構築を行っている(代表者:村本嘉雄・京大防災研教授)。北海道地区では,環境科学研究科・加賀谷誠一助教授が分担者としてデータベースの構築を行っている。
- 2) 教養部・総合講義(1学年後期)の実施:従前の引き続き,総合講義I『災害の学際的研究』(責任者:板倉忠興センター長)を以下の12名で担当,実施した。菊地勝弘(理),鏡味洋史(工),勝井義雄(元理),若濱五郎(元低温),藤田陸博(工),板倉忠興(工),佐伯浩(工),小野有五(環境),土岐祥介(工),堀口郁夫(農),金田弘夫(元文),金子佳弘(北海道)。
- 3) その他:重点領域研究(1)として,「都市の豪雪災害の予測と軽減防除に関する研究」(代表者:菊地勝弘・北大理教授),「自然災害の予測と防災力の総合的研究」(代表者:同),

および「山地豪雪災害の予測と防除，復旧対策に関する研究」（代表者：秋田谷英次・北大低温研教授）が行われた。

(4) 出版活動

- 1) 北海道地区自然災害科学資料センター報告，第7巻，（本号）

(5) 地区総会：1992年3月2日，北海道大学理学部地球物理学教室において地区部会と合同で開催

- 1) 年次報告

- 2) 特別講演の実施

○荒牧重雄（北大理学部教授）

「雲仙・普賢岳の噴火と火砕流」

○笠原 稔（北大理学部助教授）

「アフリカの火山，ニイラゴンゴ・ニアムラギラ火山の活動」

○岡田 弘（北大理学部助教授）

「火山観測と火山災害の軽減—活発な内外の事例から—」

- 3) 懇親会（北大百年記念会館）

(6) その他

- 1) 資料センター運営委員会委員の一部に変更があった。新委員は下記の通りである。

北海道地区災害科学資料センター運営委員会委員

荒 牧 重 雄	北海道大学理学部地質学鉱物学科	011-716-2111	(2723)
藤 原 嘉 樹	〃 〃 〃	〃	(3538)
菊 地 勝 弘	〃 〃 地球物理学科	〃	(2757)
岡 田 弘	〃 〃 〃	〃	(2758)
上 田 博	〃 〃 〃	〃	(2761)
土 岐 祥 介	〃 工学部土木工学科	〃	(6201)
板 倉 忠 興	〃 〃 〃	〃	(6187)
佐 伯 浩	〃 〃 〃	〃	(6183)
藤 田 睦 博	〃 〃 〃	〃	(6197)
鏡 味 洋 史	〃 〃 建築工学科	〃	(6791)
堀 口 郁 夫	〃 農学部農業工学科	〃	(2553)

新 谷	融	”	”	森林科学科	”	(2513)
前 野	紀 一	”		低温科学研究所	”	(5474)
秋田谷	英 次	”	”	”	”	(5488)
福 田	正 巳	”	”	”	”	(5492)
山 村	悦 夫	”		環境科学研究科	”	(2281)
小 野	有 五	”	”	”	”	(2220)
加賀谷	誠 一	”	”	”	”	(2283)
三 谷	鉄 夫	”		文学部行動科学科	”	(4057)
藤 間	聡			室蘭工業大学建設システム工学科	0143-44-4181	(2286)
内 島	邦 秀			北見工業大学工学部土木工学科	0157-24-1010	(348)